

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果(平成24年度)の概要

2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ②ライフ・イノベーション分野(1/8)

	評価区分(*1)	総合評価 (IとIIの平均値にIIIを加味)	I 目標に向けた取組の進捗に関する評価	II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況	III 現地調査時の指摘事項及び対応状況等(*2)	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
ふじのくに先端医療総合特区(静岡県)	正	A 5.0	A 4.9 進捗度 ・がん診断装置・診断薬の開発 100% ・その他医療関連製品の開発 300%	B 4.4 財政支援等 ・支援利子補給金 11件 地域独自の取組 ・静岡新産業集積クラスター事業化推進事業費補助金 1件 ・クラスター産業分野支援貸付(利子補給) 等	+0.4	<p>・既に目標以上の成果を得るなど、進捗状況は順調(※1)であり、支援措置の活用状況(※2)も適正なものと評価できる。</p> <p>・特区の特典をフルに活用して、予想以上の成果をあげている。</p> <p>・財政支援額(※3)に対する成果(税收増加等)を費用対効果として算出することができると更に良い。</p> <p>※1: ・その他(がん診断関係以外)医療関連製品の開発: H24年度(目標)2件、(実績)6件、進捗度300%</p> <p>・医療機器生産金額(県内): H24年度(目標)2,693億円、(実績)3,648億円、進捗度135%</p> <p>※2: <財政支援> 経済産業省「課題解決型医療機器等開発支援事業」H24年度補助額395,000千円</p> <p><金融支援> 地域活性化総合特区支援利子補給金H24年度活用数11件</p> <p>※3: 上記支援措置以外に、地域独自の支援措置として、静岡県「静岡新産業集積クラスター事業化推進事業費補助金」(研究開発成果を活用した製品化を支援)、沼津市「医療関連産業集積促進事業」(医療関連企業が立地した場合に建物、設備に対し助成)等がある。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

*1)「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。
(注)「総合評価」は5.0を上限とする。

*2)「IIIについては、「地方公共団体による総合評価の状況」についても評価している。